



幼保小連携 幼児教育推進事業

～幼稚園・保育園と小学校が連携して教育に当たる～

幼児教育推進事業とは・・・

中津川市では平成25年度より幼児教育推進事業として全市的に幼稚園・保育園と小学校の連携に取り組んでいます。これは小学校入学後の「小1プロブレム」と呼ばれる事態に対応し、幼児教育から小学校教育へのスムーズな接続を図るものです。

この事業は「つなぐ・つながる」ことをキーワードにして、幼児期からの子ども達の発達や学びの連続性を保障することと、子ども達一人一人の発達の見通しをもった質の高い保育・教育を推進することを目的としています。

* 小学校に入学したばかりの1年生が、集団行動がとれない、授業中に座ってられない、先生の話を受けない、などと学校生活になじめない状態が続くこと。

